

103-36

問題文

アザセトロンの制吐作用の機序はどれか。1つ選べ。

1. 化学受容器引き金帯(CTZ)のドパミンD₂ 受容体遮断
2. 胃の求心性迷走神経終末のセロトニン5-HT₄ 受容体遮断
3. CTZのセロトニン5-HT₃ 受容体遮断
4. 嘔吐中枢のヒスタミンH₁ 受容体遮断
5. 胃粘膜の知覚神経終末の電位依存性Na⁺ チャネル遮断

解答

3

解説

アザセトロン は、 5-HT₃ 受容体遮断薬 です。 抗ガン剤投与時の吐き気止めとして用いられます。 制吐薬の代表的な機序としては 他に、D₂ 遮断、H₁ 遮断、末梢性制吐などがあります。 それぞれ代表的な薬は、 D₂ 遮断：スルピリド、 H₁ 遮断：ジメンヒドリナート、 末梢性制吐：オキセサゼイン などがあげられます。

以上より、正解は 3 です。

参考